

第4回定例会

平成29年第4回幕別町議会定例会が、12月1日から12月22日までの22日間の会期で開催されました。

今定例会では、町長が行政報告を述べたほか、条例の改正、補正予算の議案等が提出され、審議の結果、原案のとおり可決しました。

一般質問では11人の議員が当面の行政課題について、町理事者に質問をしました。

条例を改正

○幕別町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

①人事院規則の改正により、育児休業の終了後に再度の育児休業を取得できる特別の事情として、保育所等による保育の利用ができなかった場合を追加するもの。②雇用保険法等の一部を改正する法律による地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正により、非常勤職員の育児休業について、子の養育の事情を考慮して条例で定める場合に該当する際、子どもが2歳まで育児休業することができるとされたことに伴い改正するもの。③改正に伴う文言修正および引用整理を行うもので、原案のとおり可決しました。

○幕別町税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部を改正する法律および都市緑地法等の一部を改正する法律に伴い、①個人住民税では「控除対象配偶者」を「同一生計配偶者」に改めるもの。②固定資産税では、緑地保全・緑地推進法人に対する課税の特例をわがまち特例により、3年間に限り3分の2と定めるもので、原案のとおり可決しました。

○幕別町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」の施行に伴い、「就学前の子ども

に関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律」の一部が改正され、引用条項を改正するもので、原案のとおり可決しました。

○幕別町営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部を改正する条例

土地改良法等の一部を改正する法律に伴い、引用条項を改正するもので、原案のとおり可決しました。

○幕別町公営住宅管理条例の一部を改正する条例

「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」の施行に伴い、公営住宅法の一部が改正され、公営住宅の入居者が認知症である者、知的障害者等である場合において当該入居者が収入の申告をすることおよび収入状況の報告の請求に応じることが困難な事情にあると認めるときは、当該入居者からの収入の申告等がなくとも毎月の家賃を定めることができるよう改正するもののほか、引用条項を改正するもので、原案のとおり可決しました。

○幕別町の休日を守る条例等の一部を改正する条例

12月31日から翌年1月5日としている年末年始の休日について、平成30年度から12月29日から翌年1月3日に改正するほか、関係する条例7条例について改正を行うもので、総務文教常任委員会に付託され、原案のとおり可決しました。

○幕別町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

平成29年8月の人事院勧告に基づき、一般職の給料月額および勤勉手当の支給率を改正するとともに、勤務時間1時間当たりの給与額の見直しについて所要の改正を行うもので、原案のとおり可決しました。

平成30年度 年末年始 役場閉庁日													
平成30年							平成31年						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
②③	②④						②⑨	③⑩	③⑪	①	②	③	
天皇誕生日	振替休日	25	26	27	28		年末年始閉庁期間					4	⑤

○特別職の職員で常勤の者の給与に関する条例の一部を改正する条例

平成29年8月の人事院勧告に基づく一般職の給与改定に伴い、特別職の期末手当の支給率の引き上げを行うため、所要の改正を行うもので、原案のとおり可決しました。

○幕別町議会議員の期末手当に関する条例の一部を改正する条例

平成29年8月の人事院勧告に基づく一般職の給与改定に伴い、議会議員の期末手当の支給率の引き上げを行うため、所要の改正を行うもので、原案のとおり可決しました。

その他の審議議案

○第6期幕別町総合計画基本構想について

平成30年度（2018年）から39年度（2027年）の10年間にわたるまちづくりの指針として必要な施策の大綱を定めるもので、第6期幕別町総合計画に関する特別委員会に付託され、原案のとおり可決しました。

○幕別町過疎地域自立促進市町村計画の変更について

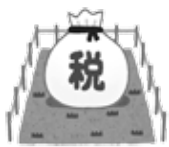
過疎地域自立促進特別措置法に基づく幕別町過疎地域自立促進市町村計画について、1事業（忠類歯科診療所医療機器等整備事業）を追加するもので、原案のとおり可決しました。

○固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

現固定資産評価審査委員会委員の東口政秋氏が、平成30年2月5日をもって任期満了となることから、引き続き同委員を選任することについて提案され、議会で同意しました。※任期3年

固定資産評価審査委員会とは。

地方税法および地方自治法の規定により設置される委員会。納税者の方からの固定資産課税台帳に登録された価格（評価額）に関する不服の審査、決定などの事務を行います。



補正予算を承認・可決

一般会計および特別会計の補正予算について承認、可決しました。

会計〔平成29年度〕	補正額	補正後の総額	主な補正内容
一 般	11億9332万3千円	164億5042万1千円	ふるさと寄附記念品、人件費、除排雪機械借上料、平昌リビッｸ出場選手応援実行委員会補助金 他
国民健康保険	399万7千円	36億1878万3千円	システム改修委託料、人件費 他
後期高齢者医療	79万6千円	3億8409万5千円	人件費
介護保険	194万4千円	24億9828万7千円	システム改修委託料、人件費
簡易水道	29万9千円	3億7087万4千円	人件費
公共下水道	△291万5千円	10億9773万6千円	人件費
個別排水処理	16万1千円	1億9506万6千円	人件費
水道事業	244万7千円	8億6529万2千円	人件費

※農業集落排水会計は、債務負担行為の補正のみ

議会用語の豆知識

会派代表者会議は、議会運営以外のことで、各会派の意見調整や協議をする必要がある場合に開催される会議で、議長、副議長、4会派の代表者で構成されています。

全員協議会とは、町政運営上重要な問題などについて町長などの執行機関から説明を受けたり、議会の運営に関し協議・調整を行うための場として、議員全員が集まって開かれる会議です。



平昌オリンピック出場選手の応援横断幕（札内支所東側）

第6期幕別町総合計画に関する 特別委員会を開催

平成30年度（2018年）から39年度（2027年）までを計画期間とする「第6期幕別町総合計画」の策定のため、町では「幕別町総合計画策定審議会」を設置し、7月26日に諮問を行った。計7回の会議が重ねられ、11月24日に町長に答申書が提出された。

議会としては、総合計画の基本部分である基本構想は、法的な策定義務はなくなったものの、町条例で「基本構想の策定、変更または廃止」を議会の議決を要する事件に位置付けており、議会基本条例の趣旨に沿って、計画の策定段階から関わるのが重要と考え、

8月30日開催の第3回定例会において、議員発議により「第6期幕別町総合計画に関する特別委員会」（委員長 寺林俊幸）を設置した。総合計画策定審議会の審議を踏まえながら、基本構想案、基本計画案について11月までに4回の委員会を開催し調査を行った。

地域コミュニティ活動の基盤となる公区制度の今後のあり方、町発祥のコミュニティスポーツであるパークゴルフの積極的な振興策の展開、基幹産業である農業の労



第6期幕別町総合計画に関する特別委員会
(12月1日)

働力確保と後継者対策、小中一貫教育の必要性と町の体制づくり、学校給食のアレルギー対策、障がいを持つ方のスポーツに親しむ機会の充実、空き家対策、ボランティアを含めた地域住民の自発的な除排雪活動、人口減少社会における今後の町の財政見通しなど約40項目について調査、質疑を行った。

その後、12月1日開催の第4回定例会において、「第6期幕別町総合計画基本構想について」、議会に議案として提出され、特別委員会に付託し、2回の委員会を開催し審議を行った。

推計人口の考え方、若年層の雇用の場の確保、将来的な財政計画などについて慎重に審議を行った結果、全会一致で原案を可決した。

庁舎建設に関する 調査特別委員会の調査終了

議会として、庁舎の耐震改修および新庁舎の建設等に関する調査を行うため、平成23年6月、第2回定例会において「庁舎建設に関する調査特別委員会」（委員長 千葉幹雄）を設置し、平成29年12月までの6年6か月の間、平成27年4月の改選前に委員会を37回開催し、翌5月の委員改選を経て、現委員会が11回、あわせて48回の委員会を開催し調査活動を行った。

この間、町から新庁舎建設基本方針案や新庁舎完成後の本庁および札内支所の機能充実などについて説明を受けるとともに、建設工事の進捗状況や外構工事、旧庁舎解体工事、省エネルギー計画の達成度等についての調査を行った。

さらには、「議会機能に関する小委員会」を平成24年9月に設置し、議会独自に議会機能のあり方について専門的に調査、研究を行い、基本設計等に反映してきた。

新庁舎は、長きにわたり安全、安心に利用される庁舎を目指して建てられたものであり、華美な要素を排除し、無駄を省いたスリムな庁舎として、将来の町財政への影響や住民負担をできるだけ最小



庁舎建設に関する調査特別委員会
(11月20日)

にすることにも配慮されている。特に免震構造を他の公共施設に先駆けて取り入れ、災害時には防災拠点としての活用を想定している。

特別委員会として、次の意見を特に付して最終調査報告を行い、議長の調査終了宣告により調査を終了した。

(1) 省エネルギーに配慮した自然環境に優しい庁舎を実現するために、基本設計における省エネルギー計画の効果を検証するとともに、性能検証可能な設備を生かし、より効率的な庁舎管理を行うこと。

(2) 役場を利用される方々や働く職員の意見や要望等を十分踏まえ、今後においても必要な改善、見直しを行い、長きにわたり町民に愛され、親しまれる庁舎となるよう努力すること。

■ 議会のうごき ■

○第4回定例会（12月1日～12月22日）

■審議した議案

議 件 名	結 果	議 件 名	結 果
専決処分した事件の承認について（平成29年度幕別町一般会計補正予算（第6号））	承 認 (12/1)	特別職の職員で常勤の者の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決 (12/13)
第6期幕別町総合計画基本構想について	特委付託 (12/1) 原案可決 (12/22)	幕別町議会議員の期末手当に関する条例の一部を改正する条例	原案可決 (12/13)
平成29年度幕別町一般会計補正予算（第7号）	原案可決 (12/1)	幕別町過疎地域自立促進市町村計画の変更について	原案可決 (12/13)
平成29年度幕別町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決 (12/1)	平成29年度幕別町一般会計補正予算（第8号）	原案可決 (12/13)
平成29年度幕別町介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決 (12/1)	平成29年度幕別町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決 (12/13)
平成29年度幕別町簡易水道特別会計補正予算（第2号）	原案可決 (12/1)	平成29年度幕別町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決 (12/13)
平成29年度幕別町公共下水道特別会計補正予算（第2号）	原案可決 (12/1)	平成29年度幕別町介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決 (12/13)
平成29年度幕別町農業集落排水特別会計補正予算（第1号）	原案可決 (12/1)	平成29年度幕別町簡易水道特別会計補正予算（第3号）	原案可決 (12/13)
平成29年度幕別町水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決 (12/1)	平成29年度幕別町公共下水道特別会計補正予算（第3号）	原案可決 (12/13)
幕別町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決 (12/13)	平成29年度幕別町個別排水処理特別会計補正予算（第1号）	原案可決 (12/13)
幕別町税条例の一部を改正する条例	原案可決 (12/13)	平成29年度幕別町水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決 (12/13)
幕別町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決 (12/13)	平成29年度幕別町一般会計補正予算（第9号）	原案可決 (12/22)
幕別町営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部を改正する条例	原案可決 (12/13)	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同 意 (12/22)
幕別町公営住宅管理条例の一部を改正する条例	原案可決 (12/13)	特別委員会報告（庁舎建設に関する調査特別委員会）	報告済 (12/22)
幕別町の休日を定める条例等の一部を改正する条例	総文付託 (12/13) 原案可決 (12/22)	常任委員会所管事務調査報告（総務文教常任委員会、民生常任委員会、産業建設常任委員会）	報告済 (12/22)
幕別町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決 (12/13)	閉会中の継続調査の申し出（総務文教常任委員会、民生常任委員会、産業建設常任委員会）	継続調査 (12/22)

意見書・請願書・陳情書・決議

意 見 書 等	結 果	陳情者・提出者
平成30年度畜産物価格決定等に関する要望意見書	原案可決 (12/22)	議員提案

議案・資料の公開について
議会ホームページでは、議事日程、定例会・臨時会の議案や資料を公開しています。インターネット動画配信を視聴される際などにご利用ください。



左から、高木美帆選手、千葉議員会長、高木菜那選手（1月1日）

町議会議員会は、平昌（ピョンチャン）オリンピック、スピードスケート日本代表に選ばれた高木菜那選手、高木美帆選手の活躍を祈念して、議員会（会長千葉幹雄）から御祝金を贈呈しました。

**平昌オリンピック出場
高木姉妹に御祝金を贈呈**